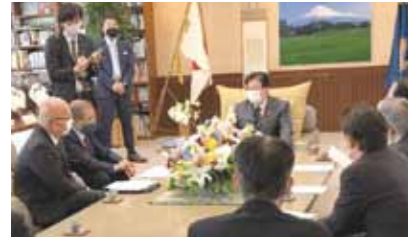


# 創生静岡議員団活動報告抜粋

風間重樹の本会議での質問はこちらから▶▶▶



〈2021年度〉



■ 4/3 県知事要望  
桜ヶ丘病院の緊急的医師不足解消のため県立総合病院との法人連携を要望。移転には反対の立場。



■ 5/3 管内視察  
消防本部で災害時の初動体制、最新消防機材の点検を行ったほか、大里東小学校で ICT 教育等を視察。



■ 5/24 管内視察  
リニア中央新幹線の南アルプストンネルの工事現場。井川少年自然の家など北部地域の振興拠点を視察。



■ 7/9 病院移転議案  
桜ヶ丘病院の移転関連議案に対し修正動議を提出。数十年に一度の移転。なぜ敢えて危険な場所へ？



■ 7/30 管内視察  
児童相談所では相談件数が過去最多に。動物愛護館では犬の殺処分がゼロになったとの報告。



■ 9/9 病院移転レク  
移転が決まった桜ヶ丘病院に関し、災害時医療の対応等を求める。ほとんどの課題は積み残しに。



■ 11/2 管内視察  
大内新田の JCHO 所有地で現況報告を受けたのち、蒲原では広重美術館の運営状況などを視察。



■ 11/19 市長要望  
令和 4 年度予算編成に関し、健全な行財政の推進、県市連携の推進、監査機能の充実など 79 項目を直接要望。



■ 11/19 管内視察  
静岡市の発展のカギを握る清水港折戸湾周辺を視察。物流と市民に開かれた海との両立が課題に。



■ 1/19 管内視察  
静岡市の発展のカギを握る清水港折戸湾周辺を視察。物流と市民に開かれた海との両立が課題に。

## 危機意識の相違痛感 八代市議会視察



議会運営委員会の視察で八代市議会へ。同議会では熊本地震や7月豪雨の経験を踏まえ議員がとるべき必要な基本的な行動を示した「市議会の災害時危機管理マニュアル」を作成。危機意識の違い。静岡市議会でも同様のマニュアルの作成を急ぐとともに、災害対策本部の立ち上げなど、災害発生時の即応訓練を行う必要があると強く感じました。

## 編集後記…監査委員の役割は？

新年度に入り議会人事の調整が始まりました。会派の人数を基本に会派の代表者の話し合い(最後は多数決)によってポストが配分されます。その一つが監査委員。市議会から2名が就任します。



監査委員は行政事務が適正かつ効率的に行われているかを中立的立場で監査、市民に報告する仕事。もし、この人事の根っこにまで与党・野党の論理があるとしたら、議員の監査委員枠は廃止すべきです。

令和 4 年春号

THE SOUSEI SHIZUOKA

# 創生静岡

静岡市議会  
2月定例会市議会

〈発行元〉  
創生静岡広報委員会  
〒424-8602  
静岡市葵区追手町5番1号  
TEL.FAX.054-272-8897

住所氏名等に変更等がございましたら、お手数ですが上記までお知らせください。

## 厳しさ増す財政状況 なぜ今 海洋文化施設の建設が 予算修正等を求めて動議提出

創生静岡 政務調査会長 風間重樹

静岡市議会 2 月定例会では一般会計 3,878 億円を含む 65 の議案が審議されました。市の財政状況は厳しく、論点となったのは海洋文化施設建設事業。今議会に関連予算約 169 億円が上程されました。

コロナの影響で一旦凍結されていた事業ですが、なぜ、今この時期に事業再開するのか？創生静岡では関連予算の削除を求める修正動議を提出。会派を代表し討論を行いました。

採決の結果、修正動議は賛成少数で否決され、総額 240 億円にのぼる、合併後最大規模の建設事業が動き出すことになりました。建設費に約 100 億円。15 年間の運営費 140 億円のうち、入館料収入 70 億円を除く 70 億円の赤字を税金で補填することが前提。この補填は施設が存続する限り続きます。

討論で指摘したいいくつかの懸念は、今後事業を進めていく課題でもあります。厳しい目でしっかりと検証していきます。(関連記事 2 面)



本市の財政状況は厳しく、昨年 2 月の財政の中期見通しでは、本年度に生じる財源不足を 76 億円と見込んでいました。しかし、新型コロナウイルス感染症対策経費の増加や、五大構想(歴史文化・海洋文化・教育文化の拠点づくりと、まちは劇場・健康長寿のまちの推進)等に重点配分した事などにより、予算要求時点で 115 億円にまで不足額が増加しました。

このため、歳出面では厳しく事業費の圧縮を行ったうえで、最終的な不足額約 50 億円は財政調整基金など貯金を取り崩して対応。

本市財政の弾力性を示す経常収支比率は今後とも増加し、21 年度の 93.3% から 25 年度には 94.1% に上昇する見通し。人口減少等による税収減に加え、高齢化による福祉費等の増大により、財政状況は年々厳しくなります。無駄なハコモノ事業のために、教育や福祉など日常サービスの質が低下しないよう、今後の行政と議会の動きにご注目下さい。

## 清水港海釣り公園 2025年度中の完成目指す 公園施設の併設も

2016 年に着手した、新しい海釣り公園は 25 年度中の完成を目指し工事が進んでいます。場所は興津交流館海側。約 150 名収容のクランク型の栈橋 150m と、魚のつかみ取りなどが楽しめる多目的プールや休憩所、トイレを備えた公園施設を併設。

概算工事費は約 7 億円。このうち約 3 億 4 千万円は東北震災の際、福島第一原発の事故対応に充てるため東北電力に譲渡したメガフロートの売却益。年間入場予定者数は 2 万人。旧施設は約 3 割が県外からの利用者だったことから、中部横断自動車道や新東名を利用した他県からの利用も見込んでいます。

黒鯛やキス、メジナ、カサゴなどの釣果が期待できそうです。想定耐用年数は約 50 年。親子で安全に楽しめる、本市の新たな海洋レジャースポットとしてご期待ください。

